

# 霜やひょうをピンポイントで予測！高精度の気象予測システムを開発 ー気象リスクをタイムリーにアラート通知ー

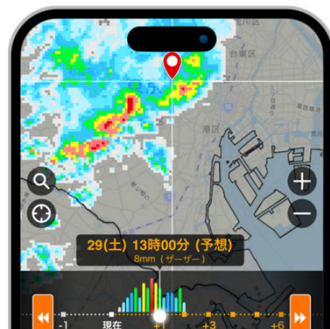
- ・ 1kmメッシュの高解像度で1時間ごとの天気予報や霜、ひょうなどの気象リスクを予測できるシステムを開発。
- ・ お天気アプリにおいて農家や農業法人の利用に特化した気象予測サービス「ウェザーニュース for business」の提供を開始。
- ・ 気象IoTセンサー「ソラテナPro」によりリアルタイムの気象観測データも取得可能
- ・ アラート通知で迅速に対応、農作物への被害を最小限に、作業中の従業員の安全も確保。

研究機関：株式会社ウェザーニューズ



霜やひょうの  
プッシュ通知画面

36時間先までの  
1時間ごとの落雷  
・霜・ひょうリスク  
などを予測



30時間先までの  
雨雲レーダーも利用可能

大雨・強風を1分ごとに  
観測する小型気象IoT  
センサー「ソラテナPro」  
からも現場の気象デー  
タを取得可能



## 活用 例



りんごの凍霜害を  
防ぐためアプリで降  
霜予報をチェック

防霜ファンによる冷気の攪拌で、  
気温と樹体温度の低下を防止

燃焼剤を用いた加温の実施

## 導入により期待される効果

本システムの導入により、霜やひょうなどの気象リスクを把握することで、送風機の稼働やひょう防止ネットの準備などの事前の対策を施すことが可能となり、頻発化する気象による農作物被害の回避が期待される。